

令和 8 年岡山県冬季一般ハンドボール選手権大会 兼  
第 8 0 回国民スポーツ大会ハンドボール競技《成年の部》岡山県代表選手選考会  
実施要項

- 1 主 催 岡山県ハンドボール協会
- 2 期日及び会場  
期 日 令和 8 年 1 月 1 7 日（土）、1 8 日（日）  
会 場 倉敷体育館（両日） 倉敷市上富井 1－8
- 3 実施種別 男子の部・女子の部
- 4 競技規則 （公財）日本ハンドボール協会 2 0 2 5 年度競技規則による。
- 5 競技方法  
（1）トーナメント方式。（参加チーム数により変更あり）  
（2）競技時間は、2 5 分－1 0 分－2 5 分（参加チーム数により変更あり）  
7 m T C（5 人）、チームタイムアウトは準決勝以降に採用します。  
（3）大会使用球は大会本部で用意します。  
（4）登録人数は、チーム役員 6 名以内、選手 2 0 名以内とし、役員と選手を  
兼ねる場合には、両方に登録すること。試合人数は、試合毎にチーム役員  
4 名、選手 1 6 名以内とする。
- 6 参加資格  
（1）（公財）日本ハンドボール協会に 2 0 2 5 年度登録した競技者。  
（2）令和 7 年度岡山県冬季一般大会参加希望のチーム。  
（3）両日ともに参加可能なチーム
- 7 国民体育大会ハンドボール競技代表役員・選手  
（1）代表役員・選手は、本大会及び、岡山県一般ハンドボール選手権大会出場チ  
ーム（リージョナルを除く）の代表者及び本協会常任理事で令和 7 年岡山県  
夏季一般ハンドボール選手権大会終了後、選考会議を行い選出する。選手の  
選出は本選考会に参加した選手、または本協会強化部の推薦があった選手  
（ふるさと選手など）とし、種別ごとに 1 4 名を選出する。  
なお、ふるさと選手について、各チームからの推薦がある場合は、年度末ま  
でに申し込み用紙に記入し送付すること。また推薦された選手は、本協会常任  
理事会で協議し、ふるさと選手として決定するため本選考会への出場は免除さ  
れる。  
（2）第 8 0 回国民スポーツ大会ハンドボール競技《成年の部》岡山県代表選手選考  
会に参加希望のチーム及び選手。  
（3）（公財）日本スポーツ協会（JSP0）記載の参加資格を満たしている選手、監  
督。
- 8 参 加 費 6, 0 0 0 円（大会当日集金）
- 9 申 込 先 〒7 1 9－1 1 3 6 総社市駅前 1－1 0－1  
総社市立総社西中学校 三木 宏修 宛  
T E L（0 8 6 6）9 2－0 3 1 7  
F A X（0 8 6 6）9 4－2 8 3 7  
e - m a i l hm04hand@gmail.com

※別紙の申込用紙に必要事項を記入し、メールにて PDF 形式 で申し込んでください。  
岡山県協会HPにも申込用紙があります。ダウンロードしてご使用下さい。

10 申込締切      様式①      令和7年12月31日（水）      必着

様式②      令和8年1月12日（月）      必着  
（遅れる場合は、必ず電話等でご連絡下さい。連絡なき場合は、参加しないものとします。）

11 組 合 せ      令和7年度の各大会を参考に、岡山県協会にて決定し、1月9日（金）  
頃に岡山県ハンドボール協会ホームページに掲載する。

12 注意事項

- （1）選手証（2025年度版）を持参して下さい。試合前に審判員が確認します。  
（選手証がない場合は出場できません。）また、各試合役員登録した者がチーム内にいること。
- （2）第1試合のオフィシャルは第3試合のチームで行って下さい。以降は敗者チームで行ってください。
- （3）第2・3試合目のチームで会場準備をお願いします。開館後（8：00の予定）すぐに準備が出来るようご協力よろしくお願いします。
- （4）ユニフォームは、2種類以上用意することとする。1種類は明るい色（淡色）の上下セット、もう1種類は濃い色（濃色）の上下セットとする。3種類目として、ゴールキーパーの色は上記2種類以外の色を用意する。その試合に出場するゴールキーパーは、同じ色のシャツもしくはベストを着なければならぬ。ユニフォームの大部分を占める基調色をユニフォームの色と呼ぶ。
- （5）アームスリーブ・長袖のアンダーシャツは、ユニフォームの大部分を占めている色と同色、また短パンの下に着用するサイクリングパンツも短パンの大部分を占めている色と同色であれば使用できる。
- （6）靴下については、同色で同じ長さを基本とする。また、ふくらはぎへの装具は、靴下と同色であれば使用できる。
- （7）肘や膝の装具については、色は問わないが、固い部分がむき出しになっている装具は使用できない。
- （8）眼鏡については必ずバンドをすること。
- （9）チーム役員は、相手チームのコートプレイヤーのユニフォームと同系色のウェアの着用は認められない。
- （10）服装及び装具に関する詳細については、日本協会の競技規則に示されている「服装や保護を目的とした装具に関する規定」を参照すること。
- （11）試合会場での、貴重品の管理は各チームで厳重に行ってください。